株主・投資家の皆様へ

第25期 株主通信

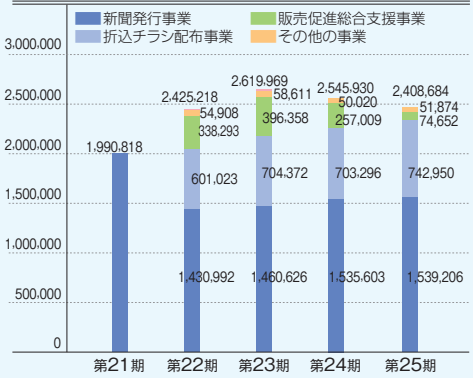
2008年9月1日～2009年8月31日

株式会社
地域新聞社
証券コード2164

財務ハイライト

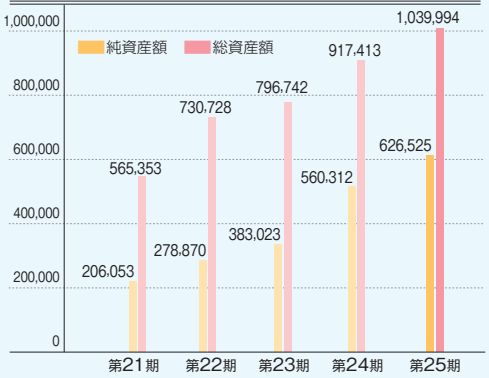
売上高

(単位:千円)



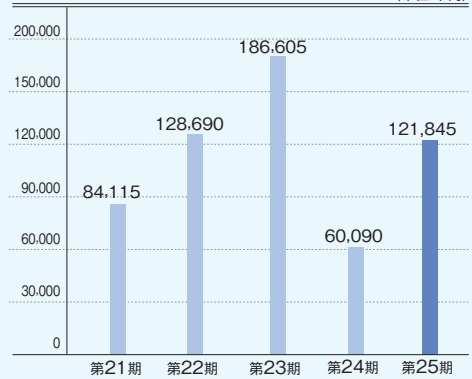
純資産額／総資産額

(単位:千円)



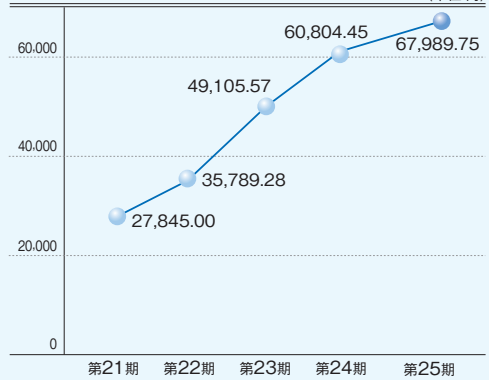
経常利益

(単位:千円)



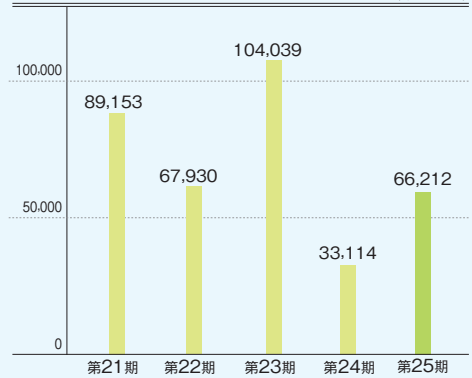
1株当たり純資産額

(単位:円)



当期純利益

(単位:千円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)

代表取締役社長
近間 之文

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて米国発の金融危機に端を発した景気悪化の中、当社の属する広告業界におきましてもその影響を少なからず受けましたが、今期は減収ながらも増益という業績結果で終えることができました。

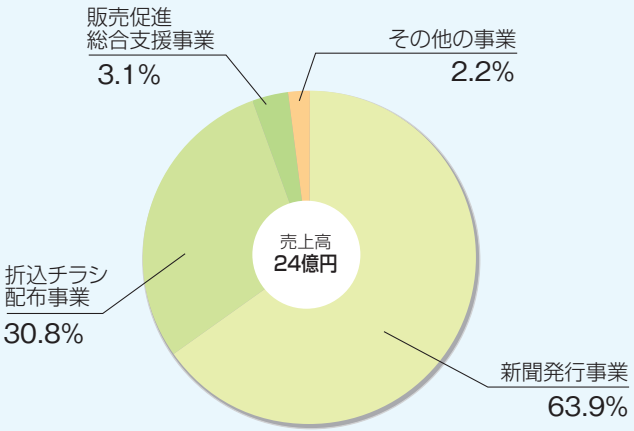
利益成長の要因は、業務の採算性向上や業務フローを見直し無駄を省くと同時に、基本を徹底し個々のお客様へのきめ細やかな対応を行ったことが大きく貢献しております。中でも、新聞発行事業や折込チラシ配布事業につきましては、季節やエリアごとの特性を活かした特集企画等により、既存取引顧客の深耕及び新規顧客の開拓に努めてまいりました。また、販売促進総合支援事業につきましては、採算性を考慮した選別受注を行ったことで、売上高は前年を下回りましたが利益率は向上いたしました。

近年フリーペーパー市場が拡大傾向にあった影響で、千葉県においても競合紙(誌)間で激しい競争が行われております。その中で当社が更に多くのお客様へお役立ちをしていくために、現在発行している49エリアのお客様とフェイストゥフェイスのコミュニケーションを図り、地域の人々から支持される新聞であり続けること、そして何よりこういう時代だからこそ必要とされる、経営理念の「人の役に立つ」をより実践し、地域社会へ貢献をすることが最も重要であると考えております。

利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しておりますが、財務体質と経営基盤の強化を最優先に考え、内部留保を充実しつつ業績に応じた配当を継続的に行うことを基本方針としております。よって、当期につきましては、市場環境が引き続き厳しさを増すことが予想されるため、誠に遺憾ではございますが配当を見送りさせていただきたいと存じます。次期につきましては、業績推移及び利益剰余金の状況を勘案して検討させていただく予定です。

最後に常日頃多くのご支援、ご協力を賜っております株主の皆様に対して厚く御礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 近間之文



広告関連事業

- 新聞発行事業
- 折込チラシ配布事業
- 販売促進総合支援事業

その他の事業

当事業年度におけるわが国の経済は、サブプライムローン問題に端を発する金融不安、円高、株安の進行等の影響により、企業収益が大幅に悪化し、景気は弱含みで推移いたしました。景気指標の一部下げ止まりや株式市場の持ち直しが見られたものの、引き続き雇用情勢は悪化しており、先行きが不透明な状況が続いております。

当社の属するフリーペーパー･フリーマガジン市場は、媒体及びターゲットの多様化が進んでおりますが、景気悪化に伴う広告出稿数の減少や、競合他社との価格競争など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、千葉県45エリア(版)、埼玉県4エリア(版)において、基盤事業である新聞発行事業、折込チラシ配布事業に経営資源を集中し、既存取引顧客への継続取引拡大、新規取引顧客の開拓を行い、業績の回復に努めてまいりました。

売上高につきましては、新聞発行事業、折込チラシ配布事業は前年実績を上回りましたが、販売促進総合支援事業の選別受注を継続した結果、当初予想を下回る結果となりました。

売上総利益につきましては、基盤事業の業績向上と販売促進総合支援事業の採算性の改善により、増益となりました。さらに、業務の効率化と経費の有効活用を図り、販売費及び一般管理費の節減を実現し、営業利益、経常利益、当期純利益は当初予想を上回りました。

以上の結果、当事業年度における売上高は2,408,684千円(前年同期比5.4%減)、経常利益は121,845千円(前年同期比102.8%増)、当期純利益は66,212千円(前年同期比100.0%増)となりました。

新聞発行事業

「地域新聞」は購読料のかからない地域情報紙（フリーペーパー）であり、千葉県及び埼玉県の一部を49エリア（版）に細分化し、そのエリア（版）ごとに地域の身近な情報を掲載し、毎週金曜日に約166万部(注)を発行しております。配布方法は、地域の主婦を中心とした約2,700名の配布員（ポスメイト）によりエリア（版）内の全戸へ一軒一軒手配りしております。

新聞発行事業の収益は、紙面に掲載する広告枠の販売及び広告の制作等の一連のサービス提供によるものです。

当期の新聞発行事業の売上高は1,539,206千円となりました。

（注）2009年8月末現在の発行部数は1,669,284部です。

折込チラシ配布事業

折込チラシ配布事業とは、当社が発行する「地域新聞」に折込チラシを折り込んで配布する事業です。折込チラシの配布エリアは500から1,000世帯単位に細分化しており、広告主の細かいニーズにきめ細かく対応することができます。

新聞発行事業と併せた営業活動を行い、当期の折込チラシ配布事業の売上高は742,950千円となりました。

販売促進総合支援事業

販売促進総合支援事業とは、新聞発行事業や折込チラシ配布事業の領域に属さない販売促進関連業務（展示会等の広告イベントの企画及び運営、配布チラシやポスターの編集及び制作、店舗ディスプレイ計画の立案等）を通じて、お客様のさまざまな販売促進活動を支援する事業です。

当期の販売促進総合支援事業の売上高は74,652千円となりました。

特　集

25期のトピックス

◀新しくオープンした読者向けホームページ

◀千葉配送センター
▼

読者向けホームページオープン

2009年7月より従来の当社ホームページに加えて、読者様向けのホームページをオープンし、お住まいのエリア情報だけでなく、他のエリア情報をこのホームページでご覧いただけるようになりました。地域新聞が手元になくても、いつでもどこでもインターネットで見られるようにすることで、より幅広い読者の方々に情報をお届けできるようにいたしました。

千葉配送センターの開設

2009年8月、新聞及び折込チラシの仕分け、梱包業務の合理化を図るため、本社、千葉支社、船橋支社で行っていた梱包配送業務を集約し、千葉配送センターを開設いたしました。これによって、更に正確で効率的な業務体制を整えました。

千葉支社、船橋支社の移転

配送業務を集約したことに伴い、営業担当者がより業務に専心し、お客様と接する機会を増やすために千葉支社と船橋支社を移転しました。両支社ともに、お客様先へお伺いする上でも利便性の高い場所へと環境を移し、お顔を合わせた直接的なコミュニケーションを図ることにより、更なる関係向上に努めてまいります。

習志野五中

職場体験

地域新聞編集センターに習志野第五中学校の武井と高橋が行って取材をしてきました。

レポートしました♥

武井さん　高橋さん

進行課編　まずは、お客さんとやりとりしたりできあがった広告を新聞にのせたりする進行の皆川さんに聞きました。地元が千葉で趣味は野球だそうです。地元の会社に就職するのも良いと思いました。ちなみに皆川さんは衛星放送が得意なんだそうです。次に同じく進行の鈴木さんに聞きました。

た。鈴木さんは家族のことなどをブログにのせるのが趣味で仕事は週に一日来ていて大変なのに仕事ができる鈴木さんはとてもかっこいいと思いました。

制作課編　制作は主に、記事やデザイン、制作をする仕事です。その制作課の上甲さんと松永さんに、お話を聞きました。

上甲さんに、この仕事についた理由を聞いたところ、デザインを考えたり、作ることが好きだから言っていました。また、特技を聞くとペンまわしで、ペンまわし専用のペンも持っているそうです。

松永さんに、趣味、特技を聞くと、趣味は読書で、特技は料理だそうです。また、好きな食べ物はコーヒーだと、言っていました。

校正課編　次に制作できた記事や広告の内容があっているか確認をする校正の野澤さんに聞きました。野澤さんはこの仕事について二年だそうです。趣味は買い物で好きな食べ物は桃だそうです。野澤さんは編集に興味があったからこの仕事についたそうです。自分が興味をもった仕事につけるのはとても良いことだと思いました。次に、同じく校正の久松さんに聞きました。久松さんは文章を書くのが好きでこの仕事についたそうです。得意なことはバドミントンで好きな食べ物は果物系だそうです。

編集課編　編集は主に、地元出身のリポーターに写真、記事を考えてもらい、毎週、一面の記事や、シリーズの記事を編集する仕事です。その編集課の古谷さんと竹本さんに、お話を聞きました。

古谷さんに、この仕事についた理由を聞いたところ、文章を書いたり読んだりすることが好きだからと言っていました。また、特技を聞くと、聞りの声を聞くことができる。地獄耳だと言っていました。

竹本さんに、この仕事の魅力を聞いたところ、たくさんの人と色々な話題で関わりをもてるところに魅力を感じると言っていました。また、趣味は、形になる物を作ることだそうです。

▲編集部で職場体験をした中学生が書いた記事。

▲エッセイコンテスト受賞者の3名

▲編集部制作現場を見学する二人

エッセイコンテストの開催

エッセイの分野における優れた才能を発掘し、発表の場を提供することで広く地域に貢献することを目的とし、第2回エッセイコンテストを開催いたしました。今回は、2月から5月にかけて地域新聞紙面にてエッセイを募集し、200通を超える応募をいただきました。厳正なる審査の結果、その中から最優秀作の「介護は『開･互』」、優秀作の「お散歩に出かけよう」と「はじめの一歩は笑顔で挨拶」の3点が受賞作として選ばれ、3名の受賞者に賞状と賞金を贈呈いたしました。

職場体験学習の受け入れ

当社では地域の小中学校から依頼のある職場体験を、毎年可能な限り受け入れております。体験していただくのは主に編集と梱包の仕事です。編集業務では、学生さんがレポーターとして部内を取材し、原稿作成、制作、校正という編集の流れを体験していただきます。この国の将来を担う子供たちが、この体験を通し仕事に対して何か少しでも感じていただけることを願い、今後も受け入れを続けてまいります。

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	前期 2008年8月31日現在	当期 2009年8月31日現在	増減額
■資産の部			
流動資産	857,382	947,086	89,703
固定資産	60,030	92,908	32,877
有形固定資産	11,780	19,314	7,533
無形固定資産	2,643	12,538	9,894
投資その他の資産	45,606	61,055	15,448
資産合計	917,413	1,039,994	122,581
■負債の部			
流動負債	302,867	329,716	26,848
固定負債	54,233	83,753	29,519
負債合計	357,100	413,469	56,368
■純資産の部			
株主資本	560,312	626,525	66,212
資本金	203,087	203,087	–
資本剰余金	133,087	133,087	–
利益剰余金	224,137	290,350	66,212
純資産合計	560,312	626,525	66,212
負債純資産合計	917,413	1,039,994	122,581

流動資産

主に現金及び預金が135,354千円、前期末に比べて増加したことによるものです。

流動負債

主に未払法人税等が24,076千円、未払消費税等が8,456千円、前期末に比べて増加したことによるものです。

固定負債

退職給付引当金が19,006千円、リース債務が10,512千円、前期末に比べて増加したことによるものです。

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前期 (自 2007年9月 1日 至 2008年8月31日)	当期 (自 2008年9月 1日 至 2009年8月31日)	増減額
売上高	2,545,930	2,408,684	△137,245
売上原価	874,471	691,992	△182,479
売上総利益	1,671,458	1,716,692	45,233
販売費及び一般管理費	1,593,844	1,596,253	2,408
営業利益	77,614	120,438	42,824
営業外収益	771	1,601	829
営業外費用	18,294	194	△18,100
経常利益	60,090	121,845	61,754
特別損失	1,526	6,860	5,333
税引前当期純利益	58,564	114,985	56,421
法人税、住民税及び事業税	26,500	62,280	35,780
法人税等調整額	△1,049	△13,507	△12,457
当期純利益	33,114	66,212	33,098

売上高

新聞発行事業、折込チラシ配布事業は、前期比1.9%増加となりましたが、販売促進総合支援事業の採算性を考慮した選別受注により、売上高全体では前期比5.4%減少しました。

売上総利益

新聞発行事業、折込チラシ配布事業の業績向上と販売促進総合支援事業の採算性の改善により、売上総利益率が5.6ポイント増加しました。

営業利益、経常利益

業務の効率化と経費の有効活用を図り、販売費及び一般管理費の節減を実現し、前期比で営業利益55.2%、経常利益102.8%増加しました。

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前期 自 2007年9月 1日 至 2008年8月31日	当期 自 2008年9月 1日 至 2009年8月31日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,655	157,417	169,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,244	△320,680	△315,436
財務活動によるキャッシュ・フロー	125,893	△1,381	△127,275
現金及び現金同等物の増減額	108,993	△164,645	△273,638
現金及び現金同等物の期首残高	472,024	581,017	108,993
現金及び現金同等物の期末残高	581,017	416,372	△164,645

営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の減少額(44,898千円)等の増加要因が、法人税等の支払額(40,923千円)等の減少要因を上回ったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に定期預金の預入による支出(300,000千円)、敷金及び保証金の差入による支出(9,497千円)及び有形固定資産の取得による支出(8,354千円)によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

ファイナンス・リース債務の返済による支出(1,381千円)によるものです。

株主資本等変動計算書(自 2008年9月1日　至 2009年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	純資産合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
2008年8月31日残高	203,087	133,087	133,087	224,137	224,137	560,312	560,312
事業年度中の変動額							
当期純利益	−	−	−	66,212	66,212	66,212	66,212
事業年度中の変動額合計	−	−	−	66,212	66,212	66,212	66,212
2009年8月31日残高	203,087	133,087	133,087	290,350	290,350	626,525	626,525

会社概要 （2009年8月31日現在）

会社名	株式会社地域新聞社
設立	1984年8月28日
所在地	〒276-0036 千葉県八千代市高津678番地2
電話番号	047-480-3255
資本金	203,087,500円
代表取締役	近間 之文
従業員数	188名
事業内容	新聞発行事業 折込チラシ配布事業 販売促進総合支援事業 その他の事業
事業所	本社（千葉県八千代市） 成田支社（千葉県成田市） 船橋支社（千葉県鎌ケ谷市） 千葉支社（千葉県千葉市） 東葛支社（千葉県柏市） 草加支社（埼玉県草加市） 編集センター（千葉県八千代市） 千葉配送センター（千葉県八千代市）

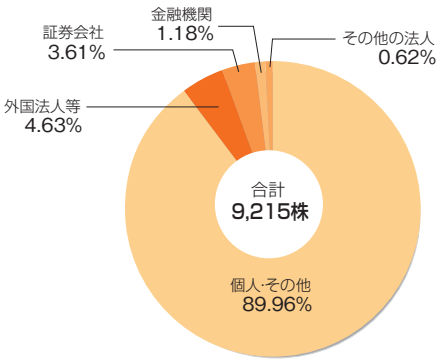
株式の状況 （2009年8月31日現在）

発行可能株式総数	20,000株
発行済株式総数	9,215株
株主数	725名

大株主 （2009年8月31日現在）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
近間 之文	3,787	41.10
ビーエヌ・ピーパリバ・セキュリティーズ（ジャパン）リミテッド	415	4.50
近間 久子	248	2.69
関 房子	191	2.07
近間 卓也	160	1.74
堀 薫	157	1.70
春木 清隆	139	1.51
地域新聞社従業員持株会	124	1.35
松井証券株式会社	112	1.22
城脇 安弘	109	1.18

所有者別株式分布状況 （2009年8月31日現在）



株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月開催
基準日	定時株主総会　毎年8月31日 期末配当金　毎年8月31日 中間配当金　毎年2月末日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告により行います。 http://www.chiikinews.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが出来ない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-176-417 http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

地域新聞

Hercules
Nippon New Market
Listed Company : 2164

〒276-0036
千葉県八千代市高津678番地2
株式会社 地域新聞社